

真柴まちづくり協議会だより



令和4年4月25日発行 第74号

ホームページ <http://www.mashibamachikyo.jp>

まち協だより R04-001

真柴市民センター

住所：一関市真柴字川戸 3 - 1

電話：26-2523

*真柴地区の人口（令和4年3月末現在）

◆世帯数 2,131世帯

◆人口 4,689人（男2,228人、女2,461人）



真柴まちづくり協議会 会長 あいさつ

時候は「霜止みて苗いずる」となり農作業が急に慌ただしくなっていく時期となりましたが、真柴地区の皆様は如何お過ごしでしょうか。

さて、昨年度は、真柴まちづくり協議会の「5大プロジェクト3ヶ年計画」及び「指定管理団体」受託5年目の最終年度でした。

5大プロジェクトは各プロジェクト毎に総括し、令和4年度から名称を4大事業と変更しました。①諸団体交流事業部、②休耕地活用事業部、③奥州街道・鬼死骸事業部、④高齢者対応事業部の4事業部は、今後3年間継続した事業計画に基づき、精査しながら成果ある活動を行って参ります。尚、これまでの避難所運営訓練Pjは、3・11の際に混乱の中避難所を開設した経緯を踏まえ、避難所開設時を想定した訓練に特化して参りましたが、一定の成果を上げたものとして令和3年度で終了と致しました。

「指定管理団体」としては、市から更に5年間の契約更新を受けることが出来ましたので、引き続き真柴市民センターの管理・運営を行って参ります。

まちづくり事業に関しては、新たに2つの事業について実現できることとなりましたのでお知らせします。

1つ目は「自治会保険」の加入です。真柴地区全2,131世帯を対象として、まち協事業及び各民区や真柴市民センターの催事で生じた傷害に対して補償されます。契約開始は5月1日から一年間となり、補償範囲には開催時の条件等がありますので、詳細は各区長、真柴市民センターに予めご相談願います。

地区の方々と「わきあいあい」「活発に」人的交流を図っていただき地域の活性化や郷土意識のモチベーションを持って頂くことを希望します。

2つ目は「真柴地区PTA連合会」の発足です。真柴地区内の5つのPTA団体が協働で催事を行う連合会の結成となり、親世代、子世代の交流、また真柴まちづくり協議会への若年層の参加を強く望んで模索していた事が形となりました。若い方々の意見が、より一層真柴地区の発展へと導かれる事を期待しています。

今年度も昨年同様「魅力ある真柴まちづくり協議会」のスローガンを掲げ、持続力と探求心を持ち、更に地区の方々のご意見に耳を傾け、暮らしやすい、楽しい真柴地区をつくって参ります。

今年度も皆様のご支援を宜しくお願い致します。

真滝15区 大倉 秀章（おおくらひであき）

新役員紹介（任期～令和4年度）

No.	役職名	地区	氏名
	顧問	15区	菅野 恒信
1	会長	15区	大倉 秀章
2	副会長	12区	岩渕 敏彦
3	副会長	13区	橋本 二男
4	副会長	14区	千葉 隆富
5	副会長	東中田区	登嶋 秀
6	代表理事	12区	小野 一郎
7	理事	12区	田口 友子
8	理事	12区	増子 万寿美
9	代表理事	13区	菅原 信也
10	理事	13区	齋藤 文朗
11	理事	13区	菅野 榮夫
12	代表理事	14区	千葉 清
13	理事	14区	作並 孝行
14	理事	14区	渡辺 たか子
15	代表理事	15区	阿部 繁俊
16	理事	15区	千葉 正信
17	理事	15区	伊藤 芳夫
18	代表理事	東中田区	橘木 善和
19	理事	東中田区	稲邊 督
20	理事	東中田区	上野 昭子
21	監事	12区	千田 信夫
22	監事	13区	佐藤 正義
23	監事	14区	佐藤 了
24	監事	15区	熱海 保
25	監事	東中田区	工藤 征三
26	事務局	12区	岩渕 裕一
27	事務局	13区	千葉 次雄
28	事務局	14区	稲部 馨
29	事務局	15区	千葉 春男
30	事務局	東中田区	小山 浩



真柴まちづくり協議会定期総会開催報告

4月23日(土)定期総会が開催されました。総会の議案について審議され、全て承認となりました。議案内容は以下の通りです。

- ・第1号議案：R3年度事業経過及び実績／会計収支決算／会計監査報告
- ・第2号議案：R4年度事業計画(案)／予算(案)
- ・第3号議案：真柴まちづくり協議会役員等の報酬に関する規程(案)
- ・第4号議案：自治会保険加入(案)
- ・第5号議案：真柴まちづくり協議会会則改定(案)
- ・第6号議案：PTA連合会発足について(案)

資料は回覧します

4大事業として再スタート!!

No.	4大事業名	ねらい	責任者
1	諸団体交流事業部	地域の諸団体との交流	登嶋 秀
2	休耕地活用事業部	まちおこし事業	千葉 清
3	奥州街道・鬼死骸事業部	地域活性化事業	大倉 秀章
4	高齢者対応事業部	いきがいづくり	岩渕 敏彦

事業部メンバー大募集!!
4大事業部では一緒に活動するメンバーを募集します。皆さんと意見を出し合って活動したいと思います。気軽にお問合せください。



新設!

真柴地区PTA連合会

役職	地区	氏名
会長	東中田区	氏家 永士
副会長	14区	佐藤 雅也
副会長	15区	佐藤 春樹
事務局	12区	高橋 由貴
事務局	13区	小岩 敏之



高齢者対応事業部

グラウンドゴルフ

月2回開催!

5月10日(火) 9:30~11:00

5月25日(水) //

道具は不要!どなたでも気軽にご参加ください。

やさいサラダさんの移動スーパー

5月25日(水) 11:00~12:00



5月・6月の教室案内

令和4年5月 施設予約状況



◆子育てサロン *火曜日 10:00~12:00まで

開催日：5月10日、17日、24日、31日

6月 7日、14日、21日、28日

テーマ：楽しくからだを動かしましょう！

◇持ち物：水筒、着替えなど

◇どなたでもご利用できます。

◆おはなし会は、5月10日(火) 10:30~10:50です！



時間訂正のお知らせ

前回ご案内しました、「創作粘土教室」の時間が間違っていましたので、訂正をさせていただきます。

○9:30~11:30 ×13:30~15:30

◆創作粘土教室 ※月曜日

~つくし・タペストリー・ペンダントを作ります~

講師：高橋雅子さん

持ち物：濡らしたおしぼり、マスク

教材費：¥1,200

定員：10名

開催日：5月9日、23日、30日、6月6日

時間：9:30~11:30

募集期間：5月2日(月)まで



◆野菜づくり教室

講師：千葉行雄さん

持ち物：メモ用具、飲み物、折畳み椅子(外用)

教材費：無料

定員：20名

開催日：5月27日(金)

時間：9:30~11:30

募集期間：定員になり次第締切

※今年度4回の教室を予定しています。

第2回は、7/25です。苗づくりを行います。

初回のお申込みで4回の受講を受付けます。

お休みをされる場合、途中から参加したい方は、市民センターまで、連絡をお願いします。



◆植木剪定教室

講師：村上信治さん

持ち物：剪定ばさみ、木ばさみ、のこぎり、軍手、飲み物

教材費：無料

定員：10名

開催日：6月17日(金)

※雨天延期(6/20)

時間：9:00~12:00

募集開始：5月2日(月)9時から



巡回文庫 わかくさ号

5月10日(火)

10:00~10:40



①日	---
2月	編み物クラブ
③火	---
④水	---
⑤木	真柴囲碁同好会
6金	エアロビクラブ、(株)森燃、関中卓球部父母会
⑦土	YTC、真柴福寿会
⑧日	YTC、TTC
9月	創作粘土教室、きゃなっぷ
10火	子育てサロン、令樹会、わたぼうし、ココア さわやか健康体操、波の会、YTC、 真柴地区交通安全防犯協議会、 グラウンドゴルフ(高齢者対応事業部)
11水	軽体操&ストレッチ教室、ふくろうの会、 TTC、波の会、PTA連合会
12木	パン&スイーツ作り教室、真柴囲碁同好会、 TTC、真柴地区交通安全母の会
13金	エアロビクラブ、編み物クラブ
⑭土	---
⑮日	TTC
16月	楽しいパン教室、きゃなっぷ
17火	子育てサロン、令樹会、ココア、 さわやか健康体操、波の会
18水	TTC、波の会、真柴ギターサークル 真柴地区交通安全防犯協議会
19木	軽体操&ストレッチ教室、わかば会、TTC、 真柴囲碁同好会、真柴地区交通安全母の会
20金	エアロビクラブ
⑳土	---
㉑日	TTC、真柴地区福祉活動推進協議会、 真柴地区交通安全防犯協議会
23月	創作粘土教室、きゃなっぷ
24火	子育てサロン、令樹会、わたぼうし、 さわやか健康体操、波の会、YTC、ココア
25水	軽体操&ストレッチ教室、タンポポ、波の会、 TTC、移動スーパー・グラウンドゴルフ (高齢者対応事業部)
26木	軽体操&ストレッチ教室、真柴囲碁同好会、 TTC、生け花サークル
27金	エアロビクラブ、編み物クラブ
⑳土	すずめ踊り祭連、はなダンスカンパニー
㉑日	PTA連合会、真柴地区交通安全防犯協議会、TTC
30月	創作粘土教室、きゃなっぷ
31火	子育てサロン、令樹会、波の会、YTC、 さわやか健康体操

雑記録

JR北海道のちょっとだけ古い情報です

平成28年3月26日JR北海道が、北海道新幹線青森~新函館北斗の開業に合わせてダイヤ改正をした時のお話です。

旭川⇄網走を結ぶ石北本線は、終戦直後の昭和22年に開業しましたが、近年では利用者の減少が続いていて、JR北海道が「単独での維持は困難」として存続が危ぶまれている路線のひとつだそうです。

JR北海道はダイヤ改正に合わせて、石北本線の無人駅だった旧白滝駅を廃止にすると発表しました。旧白滝駅利用者は、高校に通う女子高生1人だけだったそうですが、JR北海道はその女子高生が卒業するまで旧白滝駅の廃止を待っていたそうです。

このちょっと古いJR北海道の情報ですが、とても思いやりを感じますよね。旧白滝駅は鉄道ファンから「秘境駅」と呼ばれていて、周辺には数軒の民家があるだけだそうです。またJR東日本では3月の地震による、東北新幹線の福島⇄一ノ関間を一週間前倒しで開通しましたが、JRの皆さんの対応には本当に頭が下がりますよね。

🎌 凄いぞ日本 🎌 あっばれ日本 🎌 所長 小野寺